

町民の声

あさ おか ひろ き
浅岡寛喜さん（交和）



「選挙権年齢の引き下げに思う」

10代の投票率が気になり、町選挙管理委員会に尋ねてみました。

1月の町議会議員選挙では18歳が約56%、19歳が約24%。4月7日の道知事選挙では18歳が約41%、19歳が約30%で、全世代平均より20ポイント前後低いとのことでした。

私は今、清水地区秋まつり実行委員会の役員をしています。その中で清水高校の生徒さんに秋まつりのポスターとプログラムのデザインをお願いしています。選挙の投票啓発ポスターも同様にお願ひしてみたいかがでしょうか。ポスター制作の過程で多くのことを考え学ぶ大事な機会になると思います。若い世代には若い人のセンスと力が大きなインパクトとなることでしょう。

選挙権の歴史を見ると、1889年の国政選挙では25歳以上の男子で、直接国税15円以上の納税者であつて、公開性（誰が誰に投票したかがわかる制度）で行われ、わずかに人口の1%しか選挙権を持つていませんでした。

それから56年の壮絶な道のりを経て、20歳以上の男女全てに選挙権が与えられました。私たち自身が私たちの代表を自由に選べるのです。その権利を大切にしたいものです。

10代の有権者の投票率アップに最も大切なことは、有権者の先輩である私たちが棄権することなく必ず投票する行動を示すことであり、しっかりと関心を持って自分で判断して投票するようアドバイスすることであると考へます。

議会を傍聴 してみませんか

開会 6月10日 (月曜日)

6月定例会は6月10日に開会を予定しています。

傍聴は町議会での審議の状況を直接ご覧になることができる身近な方法です。

お気軽にお越しください。

傍聴の手続きは、個人情報保護のため、受付票に住所・氏名を記入し、受付箱に入れる方法に変更しました。

表紙の写真

第一保育所の子どもたち



4月4日、年度始めの第一保育所におじゃましました。子どもたちは元気いっぱい。カメラを向けると我先へと寄ってきて、いろいろなポーズの写真が撮れました。いい写真がたくさん撮れましたが、紹介きれないのが残念です。

撮影：広報広聴常任委員会 川上 均